

鳥尾佳佑 個展 –PHOTO GRAPH– 開催のご案内

Torio Keisuke solo exhibition -PHOTO GRAPH-

この度、京都市上京区のギャラリーヘプタゴンにて、京都国際写真祭「KYOTO GRAPHIE」サテライトイベント KG+ として、鳥尾佳佑（とりお けいすけ）個展「PHOTO GRAPH」を開催いたします。鳥尾はこれまでも写真家、デザイナーとして活動していました。

2019年に目の不自由な人がどうやって作品を鑑賞するのかという疑問が生じたことにより、点字や視覚障害について学び、現在は視覚障害者情報提供施設に勤務しています。

見えることと見えないことを意識していく中で、写真以外の表現方法として小説を書き始めました。また、シルクスクリーン技法を取り入れた触知の作品も制作するなど、多彩で広がりのある表現を展開しています。

本展覧会では直訳して「光の画」というタイトルで、写真のほか、サイアノタイプによる物体の陰影を写し取った作品、シルクスクリーンによる触知作品、展示空間に配置した小説作品といった構成で見える人も見えない人も等しく得られるイメージを追求していきます。

本展覧会の案内状は4枚の質感の違う紙をミシンで縫い合わせています。

《Artist Statement》

私は、「光」が人間にとってどういう存在であるかについて制作している。

2019年、目の不自由な人が自分の作品を見ることができるとかという疑問がきっかけで制作をはじめた。

日常にある感情、記憶、感覚を表現するとき、私は作品という言葉で視覚に訴えかける。

その方法で、さまざまな人に言葉以上の内容を伝えられると信じていた。

しかし、目の不自由な人にとって、写真や絵はただの紙であり、絵の具が乗った麻布であり、スクリーンに投影される映像はただの壁である。

この問題に向き合うため、私は点字や視覚障害について学び、視覚障害者情報提供施設で働いた。

目の見えない人や見えにくい人との関わりの中で見えてきたこと、そして、伝える上で最も大切なことは「言葉を尽くすこと」である。

私は、平等に振り注ぐ光という媒体を通して、見える人も見えない人も等しく得られるイメージを追求していきたい。

本展覧会は会場内の小説作品は点字とQRコードによる音声解説を準備しています。

会場は1階にあり、入口に段差軽減のためのスロープを設置しています。

この機会にぜひご高覧くださいませ。

【展覧会詳細】

会期 | 2026年5月1日(土)~5月10日(日)

時間 | 12:00~18:00

休廊日 | 5月7日(木)

会場 | Gallery Heptagon (ギャラリー・ヘプタゴン)

〒602-8175 京都市上京区下立売智恵光院西入中村町 523

TEL : 080-7583-3388 info@heptagonworks.com www.heptagonworks.com





『Galileo#2』
H227 × W158 mm
フォトグラム、サイアノタイプ
2023



《ALMA_妊婦》
H200 × W200 mm
インクジェットプリント
2020



《影に触れる_四角錐》
H450 × W300 mm
膠、シルクスクリーン、砂、マットバーニッシュ
2026

【プロフィール】

鳥尾佳佑

2012.3 成安造形大学 造形学部 写真クラス 卒業

2023.1 小説の世界を創造するプロジェクト「カタリテ」を立ち上げる。

March 2012: Graduated from the Photography Class, Faculty of Fine Arts, Seian University of Art and Design

January 2023: Launched "Katarite," a project creating fictional worlds.

主な個展

2011.2 「mute」 ART FORUM JARFO

2012.1 「椅子に残ったわずかなぬくもり」 ART FORUM JARFO

2014.3 「ファミリーツリーズ」 Port Gallery T

2019.2 「あなたが寝てる間に」 GALLERY wks.

2019.4 「実冬の味読 特別企画 鳥尾佳佑写真展」 GALLERY wks.

2019.8-11 「穏やかな日向をあなたへ」 東京、愛知、京都の巡回写真展

8.23-8.27 「第一部 こころの寄る辺」 art lab Melt Meri

9.18-10.6 「第二部 家族のうつわ」 GALLERY MARQUISE

11.1-11.17 「第三部 希望のかげら」 ART FORUM JARFO

2020.4.1~ 「第四部 穏やかな日向」 冊子にて発表。

2020.5 「悲しみのほitori、星のない夜に願いを」 JARFO ART SQUARE

2020.9 「青の欠片」 GALLERY wks.

2021.3 「ヒカリノシマ」 GALLERY wks.

2021.4 「ヒカリノシマ / 光の輪郭」 art lab Melt Meri

2022.9 「Twilight Etude」 art lab Melt Meri

KATARITE Project

2023.4 小説の展覧会 「星を見つめる人」 GALLERY HEPTAGON

Major Solo Exhibitions

2011.2 "mute" ART FORUM JARFO

2012.1 "The Slight Warmth Left on the Chair" ART FORUM JARFO

2014.3 "Family Trees" Port Gallery T

2019.2 "While You Were Sleeping" GALLERY wks.

2019.4 "Taste Reading of Jitsufuyu: Special Project - Keisuke Toriō Photo Exhibition" GALLERY wks.

2019.8-11 "A Gentle Sunlit Spot for You" Traveling Photo Exhibition in Tokyo, Aichi, Kyoto

8.23-8.27 "Part 1: A Refuge for the Heart" art lab Melt Meri

9.18-10.6 "Part 2: Family Vessels" GALLERY MARQUISE

11.1-11.17 "Part 3: Fragments of Hope" ART FORUM JARFO

2020.4.1~ "Part 4: Gentle Sunshine" Published in booklet.

2020.5 "On the Shore of Sorrow, Wishing on a Starless Night" JARFO ART SQUARE

2020.9 "Fragments of Blue" GALLERY wks.

2021.3 "Island of Light" GALLERY wks.

2021.4 "Island of Light / Outline of Light" art lab Melt Meri

2022.9 "Twilight Etude" art lab Melt Meri

KATARITE Project

2023.4 Novel Exhibition "The Stargazer" GALLERY HEPTAGON